



【TS-FIELD for WIN】バージョンアップのお知らせ（2016年11月25日版/Ver2050）

株式会社ピースネット

<http://www.peacenet.co.jp/>



シリーズ全体

〔 1 〕 RTK基本観測機能に対応しました。

RTK基本観測機能を利用するには「TS-FIELD for WIN GNSS」ライセンスを別途購入する必要があります。

2016年11月時点での対応機種：TIアサヒ：G3100-R1/G3100-R2/SMT888-3G



基本観測（TS基本観測/RTK基本観測）

〔 1 〕 CAD図面取込み/横断図：横断点登録を行った際、XY座標が正常に表示されない場合がある現象を修正。

〔 2 〕 DXF/DWG変換：高さが「0」の文字が存在した場合、正常に変換処理が実行できない場合の回避処理を追加。

〔 3 〕 現況横断測量（路線あり）：横断ラインからの離れが正常に計算されない場合がある現象を修正。

〔 4 〕 CAD図面取込み/横断図：追加距離を入力する際、ソフトウェアキーボードで入力した値が正常に計算されない場合がある現象を修正。

〔 5 〕 SIMA出力メニューの一部メニュー配置を変更。

〔 6 〕 横断SIMA出力：出力時測点選択を可能に変更。

〔 7 〕 平面図上の座標店選択操作での一部機能改善。

〔 8 〕 土木測量データ取り込み時、任意追加した横断面などの測点を取り込めるよう機能改善。

〔 9 〕 図面取込み：中間点タブを追加。

〔 10 〕 土木測量へのデータ出力時、縦断中間点を計算していない状態で縦断計画データを出力可能に機能改善。

〔 11 〕 横断入力画面：1行目には「センター」が設定されるとみなして、座標（高さ、距離）のみ入力可能となるように修正。
また土木測量出力時には座標（高さ、距離）のみ出力されるように修正。



TS-出来形

〔 1 〕 観測・出来形：出来形観測対象となる横断構成点のセンター距離(CL離れ)算出で不正な値が出る場合がある現象を修正。



TS-出来形データ確認Viewer

今回はありません。